



校長室前の 水槽で飼っている

グッピーが 今、人気です

今回は、校長室前の水槽で、新たに飼いだしたグッピーを紹介します。

昨年度のこの時期から、校長室前で金魚を飼い始めました。

児童たちが、登下校時や休み時間等、教室移動の道すがら、よく立ち止まって水槽内を眺めていましたが、残念なことに、梅雨に入っところ、今まで飼っていた数匹の金魚が病気にかかり、なくなってしまいました。冥福を祈ります。

しばらくして、淋しくなった水槽に、本校の先生が自宅から、グッピー（下の写真）を4匹持って来てくださいました。そのグッピーが今、児童の人気者になっており、水槽の前に立ち止まり、長い時間、観察をしている児童をよく見かけます。

グッピーは、みなさんもお存知の通り、卵生でなく胎生で、人間の赤ちゃんのように親と同じ体のつくりで産まれてきます。この前、グッピーの赤ちゃんが産まれたようですが、小さすぎて見えませんでした。どこかで、ひっそり、のびのびと育てていることを願っています。今後、グッピーの家族が増えるのが、学校の夢です。

